

学校教育目標

ふるさとを愛し、共に生き抜く『けやきっ子』の育成

めざす子ども

- ①自他を大切にし、ひとつつながることや地域のよさを味わう子
- ②主体的に学び、学び合いを楽しみ、考えを豊かに表現できる子
- ③健康や安全に気を付け、粘り強く挑戦する子
- ④適切な援助要請ができる子

めざす学校

- ①あたたかい言葉があふれる、安心・安全な子どもの居場所となる学校
- ②3S(整理・整頓・清掃)が行き届いた学びのよき環境が整えられた学校
- ③成長する喜びや他者とともに活動する喜びを味わい、楽しんで通える学校

めざす教師

- ①自らを振り返り、背中で語り子どもの範となる教師
- ②子どもを丸ごと理解し、支え、伸ばそうとする使命感・責任感・実践力をもった教師
- ③得意分野を伸ばし、ともに学び、高め合う教師
- ④服務に厳正で、組織の一員として積極的な提言や協働ができる教師

重点目標 自他を大切にできる『自己指導力』を身に付けた児童の育成 ～人権教育・発達支持的生徒指導を大切にした学校づくり～

【子ども】人権感覚の涵養・自己指導力の育成

経営の重点▶自己評価R6以上

【教職員】令和の日本型教育・CSの充実

- 自他を大切にしようとする態度や実践行動力の向上
- 「自己目標設定▶自己解決・協働解決▶振り返り」の日常化による自己指導力(自己決定・自己存在感・共感的人間関係)の向上
- 地域との関わりに「気づき・考え・実行」する意識や態度の向上

- 「生徒指導の3機能を活かした学級経営・授業づくり(教育活動)」の徹底
- 得意分野を主体的・協働的に伸ばす主題研究とけやき研修・一般研修の充実
- 徹底した報連相による早期の組織的リスクマネジメント対応と業務効率化・相談体制の充実による良好な労働環境の整備(働き方改革の推進)
- 校区活性化・保幼小中接続に係る中学校区におけるCS取組の充実

もりもりプロジェクト(体)

《**け**んこうな心と体づくり》

ここにこプロジェクト(徳)

《**やさ**しい心の育成》

はきはきプロジェクト(知)

《**き**(聴)き・考え・書き・話す力の育成》

◇「目的確認」▶「自己決定(課題・手だて)」▶「課題解決(自分で・他者と)」▶「振り返り(①できた・わかった・不十分②学び方③他者のよさ)」▶「自己更新」で構成される活動の実施(特に、振り返り活動の徹底)
 ≪『生徒指導の3機能を活かした学級経営・授業づくり』の視点を取り入れた活動による「自己存在感」「自己有用感」「自己有能感」「他者意識(肯定感)」の育成≫
 ◇子どもが主役となる活動の実施

プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> □ 体力向上プランに基づいた取組と評価 □ 体力向上や健康・安心安全を保障する行事等の企画・提案・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じた〇〇チャレンジ ※ 児童委員会と連動した取組を中心に ・「スポコン広場」登録の働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> □ 児童委員会等、子ども発信によるより良い学校づくりの企画・提案・取組 □ 異年齢活動(成長モデル提示)による自尊感情や他者意識の涵養 <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じた縦割り活動 ・中学生や保育園・幼稚園児との関わり □ 地域の「ひと・もの・こと」を通じた教育活動 	<ul style="list-style-type: none"> □ 学力向上プランに基づいた取組と評価 □ 『神東スタンダード』『生徒指導の3機能…』の浸透・徹底 □ 同僚性を活かしたチーム研修(主題研・けやき研)の充実 □ 職員のニーズに応えるとともに、持ち味を活かす一般研修の実施
学年学級	<ul style="list-style-type: none"> □ 体力向上プランに基づいた授業改善 □ 年間を通じた〇〇チャレンジの実践 	<ul style="list-style-type: none"> □ 親和的な学年・学級集団を育成するための計画的な取組 <ul style="list-style-type: none"> ※ Q-U分析やきめ細かな見取りを活かす □ 学級活動・道徳(自分自身・他者との関わり)の充実 □ ふるさと学習の充実 	<ul style="list-style-type: none"> □ チェックシートを活用した『神東スタンダード』『生徒指導の3機能…』の実施(特に、振り返りは意識して取り入れ) □ 各自のテーマに基づいたチーム研修の実践

- 【教育課題】
- ① 自尊感情(自己存在感・有用感・有能感)の涵養
 - ② 主体者意識と他者意識の向上
 - ③ 地域への理解や感謝、進んで関わろうとする態度の育成

- 【経営課題】
- ① 若年・経験の少ない教員の増加に伴う人材育成
 - ② 学校総体で子ども・教職員を支える組織体制や対応の継続
 - ③ 凡事徹底した子ども主体の教育活動づくり